

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
戸別訪問の実施件数	1,534	1,984	0	0	0	0
ダイレクトメールの送付件数	0	0	166,000	1,000	1,150	1,000

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進

資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

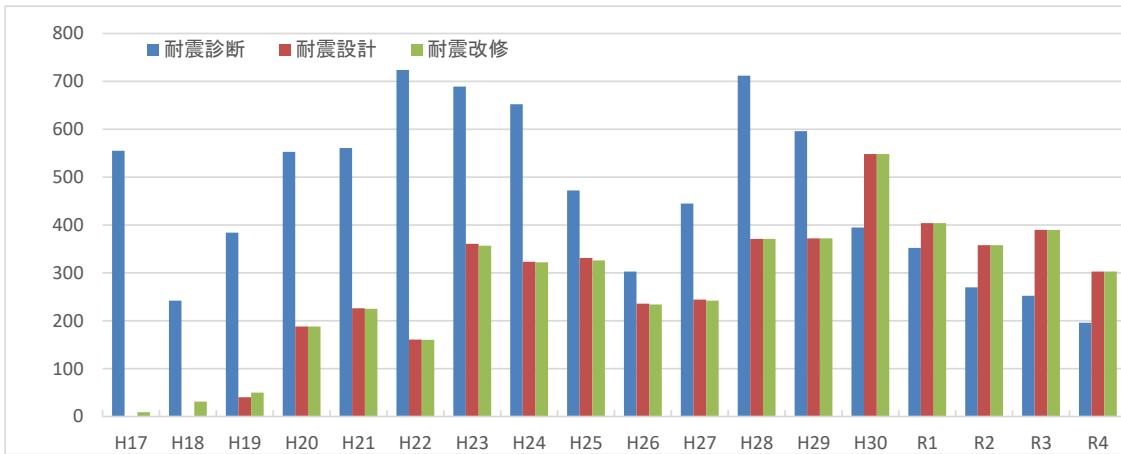
	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
耐震診断士講習会	2	4	2	2	4	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	3	0	1	2	2
耐震改修技術学校	3回× 1会場	4回× 1会場	0	0	—	2回× 1会場
耐震補強工事実務講習会	5	—	—	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
広報誌等への掲載	9月号	4・9月号	4・7月号	4月号	4月号	4月号
庁舎内パネル展示	7・11月	11月	—	12月	12月	12月

○耐震改修の実績

(棟数)	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
耐震診断	395	352	270	252	196	
耐震設計	548	404	358	390	303	
耐震改修	548	404	358	390	303	600



○前年度の取組内容

①防災フェスタ・建設フェスタへの参加(耐震改修工事やブロック塀工事の補助金についての説明や模型を使った耐震補強についての簡単な実演) ②広報誌への掲載 ③対象地域から無作為に抽出した未診断の所有者及び診断から改修に至っていない所有者に対し、耐震改修啓発のダイレクトメールを送付

○見えてきた課題

戸別訪問の代わる手法としてダイレクトメール送付を行っているが、戸別訪問時と同等の問い合わせや申込がある。しかしながら診断・改修数は減少傾向にあるので、更なる手法の検討が必要。

○今年度の取組内容

①庁舎内でのパネル展示 ②対象地域へのダイレクトメールの送付 ③防災対策部局と連携し、地域の防災会での出前講座等の開催 ④木造住宅除却事業補助金の新設

防災フェスタ



パネル展示

